東吾妻 水 だより

Vol.36



■問い合わせ先　上下水道課

9月10日は下水道の日



どうして9月10日なのか?

下水道の大きな役割の一つである「雨水の排除」を念頭に、古くから台風シーズンとされる二百二十日が適当とされたことによります。二百二十日とは雑節の1つで、立春（2月4日ごろ）から数えて220日目のことをいい、「にひゃくはつか」と読みます。

いつから始まったのか?

昭和36年に下水道の全国的な普及を図るため、建設省・厚生省・日本下水道協会（当時）が協議して「全国下水道促進デー」として始まりました。

東吾妻町の下水道

最後に東吾妻町の下水道の状況を紹介します。東吾妻町では、公共下水道・農業集落排水・特定地域生活排水（合併処理浄化槽）の3つの方法で汚水を処理しています。以下にそれぞれの概要を紹介します。

令和8年3月31日 現在の状況	公共下水道	農業集落排水	特定地域生活排水
設置場所	原町地区	箱島・岡崎地区 岩下・矢倉地区	原町地区および箱島・岡崎地区、岩下・矢倉地区の一部を除く町内全域
開始時期	平成16年	箱島・岡崎　平成11年 岩下・矢倉　平成15年	平成9年
管路距離等	29Km	箱島・岡崎　23Km 岩下・矢倉　12Km	1,982基
処理場名	吾妻浄化センター	箱島・岡崎地区汚水処理施設 岩下・矢倉地区排水処理場	戸別合併処理浄化槽
処理方式	集合処理方式	集合処理方式	個別処理方式
処理方法	オキシデーションディッチ法	オキシデーションディッチ法	嫌気ろ床接触ばっ気法
管轄省庁	国土交通省	農林水産省	環境省



吾妻浄化センター

年間処理水量　248,380㎥
1日平均　668㎥



箱島・岡崎地区汚水処理施設

年間処理水量　94,651㎥
1日平均　259.3㎥



岩下・矢倉地区排水処理場

年間処理水量　59,422㎥
1日平均　162.8㎥



戸別合併処理浄化槽

年間処理水量　352,894㎥
1日平均　967㎥